

ポストコロナ・未来を耕す



多様化する

農学の役割

参加費
無料

どなたでも
参加できます

農学部公開セミナーは、
COVID-19禍で通常の対面開催を中止しましたが、
あらたな試みとしてオンラインセミナーを行います

定員 約500名

申し込みURLから事前登録をお願いします
※定員を超えた場合、オンデマンド配信も予定しています。

問合せ先 東京大学農学系総務課
総務チーム 総務・広報情報担当
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

E-mail koho.a@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

プログラム① 13:35~14:05 (30分)

農学研究者から農林業者へ ~複雑な地域社会で生きる~

林 浩昭 (農林業・国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会長)

プログラム② 14:05~14:35 (30分)

農学は知識製造の原動力 ~異分野融合で地球を耕す~

丸 幸弘 (株式会社リバネス 代表取締役 グループCEO)

プログラム③ 14:35~15:05 (30分)

世界と繋がるライフサイエンス

遠藤-山神 撰 (富士フィルム株式会社 R&D統括本部
バイオサイエンス&エンジニアリング研究所 研究マネージャー)

プログラム④ 15:20~15:50 (30分)

持続可能な社会インフラを支える仕組み

高見 豊 (中央電力株式会社 取締役)

プログラム⑤ 15:50~16:20 (30分)

国際栄養問題とアフリカ農村地域での家計調査

白鳥 佐紀子 (国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター
研究戦略室 主任研究員)

プログラム⑥ 16:20~16:50 (30分)

食料・農業・農村政策の新たな展開方向

木村 崇之 (農林水産省 大臣官房政策課 上席企画官)

※講演者は大学院農学生命科学研究科・農学部出身です。



2020年6月20日(土)
13:30~17:00

申し込みは、東京大学農学部HPへ
<https://www.a.u-tokyo.ac.jp/seminar/>
申し込み締め切りは、6月19日です

